

第五十一回帝國議會  
衆議院

# 製鐵業獎勵法改正法律案(政府提出) 外二件

製鐵業獎勵法改正法律案(政府提出)  
大正九年法律第五十三號中改正法律案(關稅法等ノ朝鮮ニ於ケル特例ニ關スル件)(政府提出)

## 委員會會議錄(速)第二回

### 會議

大正十五年三月二十二日(月曜日)午前  
十時五十九分開議  
出席委員左ノ如シ

委員長 加藤政之助君

理事 奧村 千藏君

理事 森 恪君

理事 岩切 重雄君

飯塚春太郎君 橋本 喜造君

戶澤民十郎君 永田善三郎君

山本条太郎君 青山 憲三君

中村 巍君 坂梨 哲君

櫻内 幸雄君 牧山 耕藏君

金光 庸夫君 佐々木平次郎君

出席政府委員左ノ如シ

商工參與官 野村 嘉六君

商工技師 野田 鶴雄君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

製鐵業獎勵法改正法律案(政府提出)

製鐵所特別會計法案(政府提出)

大正九年法律第五十三號中改正法律案(關稅法等ノ朝鮮ニ於ケル特例ニ關スル件)(政府提出)

○加藤委員長 是ヨリ製鐵業獎勵法改正法律案ノ委員會ヲ開キマス

○金光委員 赤鐵礦、紫鐵石、又ハ之ニ類スルヤウナ礦石ヲ以テ特殊ノ製鐵事業ヲ爲ス者ニ對シテハ、相當ノ保護獎勵ヲ爲スコトガ必要デアラウト思ヒマ

スガ之ニ對スル政府ノ御考ハ如何デアリマスカ

○野村政府委員 本邦製鐵業ノ發達ヲ期スルニ於キマシテ、本邦ニ存在スル原料資源ト致シマシテ重要ナル物ノ利用ニ關スル研究ニ對シマシテハ、政府ハ出來得ル限り最近ノ機會ニ於テ、是ガ助成ヲ達スルノ途ヲ攻究致ス考デアリマス

○永田委員 大體質問モ終了シタヤウデアリマスカラ、此程度デ質問ヲ打切り討論ニ入ラレコトヲ希望致シマス

○加藤委員長 質問ハ打切テモ差支ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○加藤委員長 ソレデハ質問ヲ打切りマス、御發議ノアル方ハ此際御發議ヲ願ヒマス——本黨ノ方ガ見エルマデ暫ク御待チテ願ヒマス

○森委員 只今議題トナツテ居リマシタル中デ製鐵所特別會計法案ニ付キマシテハ、吾々ニ審査ノ時間ヲ十分御與ヘ下サレマシタナラバ、吾々ノ意見ヲ十分陳述致シマシテ、ヨリ能ク政府ノ目的ノ達成セラル、ヤウニ、本案ヲ改正致シタイト云フ希望ハ十分アルノデアリマスガ、會期ノ切迫シテ居リマス際、一其手續ヲ執ルコトノ自由ヲ持チマセヌカラ、吾々ハ大體此案ヲ不徹底デア

ルトハ思ヒマスルガ、製鐵所ノ事業ノ適切ニ經營セラル、目的ヲ以テ作ラレマシタ本案ニ對シマシテハ、之ヲ御贊成スルニ吝ナル者デハナイノデアリマスガ、唯一點非常ニ吾々ガ遺憾ニ思ヒマスコトハ、金融關係ニ於テ、本案ニ規定サレタル程度ノ原案ヲ以テ致シテ、果シテ其目的ヲ達シ得ラル、ヤ否ヤ、殊ニ公債ノ如キ六千萬圓デアリマシタカ、最高額ヲ茲ニ規定シテアリマスガ、斯様ナルコトデ其目的ヲ達シ得ルヤ否ヤ、大ニ疑問デアリマス、既ニ國家ガ法律ヲ以テ製鐵事業ノ獎勵ヲ爲サル場合デアリマスカラ、大ニ製鐵所ノ如キハ、改革擴張ヲサレ、場合ニ依テハ之ヲ民間ニ移スト云フヤウナ準備マデモサレテ、其能力ヲ十分發揮サレル必要ガアルモノト思フノデアリマス、其必要カラ云ヒマスルト、本案ハ確ニ不備ノ點ガ多イノデアリマス、唯次善三善ノ案ヲ已ムヲ得ズ採用スルト云フ意味ニ於テ、暫ク之ニ同意ヲ致シテ置キマス、第二ニ製鐵業獎勵法改正法律案デアリマスルガ、是亦時間ガアリマシタナラバ十分ニ吾々ハ論議ヲ盡シタイト云フ考ヲ持ツテ居ルノデアリマス、併ナガラ時間ガアリマセヌ今日ニ於キマシテハ、大體從來爲サレマシタル質問ニ止メテ置ク次第デアリマスガ、決シテ是ハ吾々満足ヲ致シテ居

ルノデアナイノデアリマス、殊ニ吾々ノ考デハ製鐵事業ノ根本ノ獎勵ト云フコトニ付テハ、原料供給ノ途ヲ安全ニ致シテ置ク、此點ガ第一デアアル、第二ニ銑鐵竝ニ鋼ニ對シテ同一ノ保護助成ヲ爲スト云フコトハ、飽迄モ其方針デナクテハナラナイ、斯様ナ根本觀念ヲ吾々ハ持ツテ居リマシテ、此吾々ノ根本觀念ニ對シマシテ、政府ノ執ツテ居ラル、銑鋼一貫作業ニ依テ、鋼ニ比較的重キヲ置カレルト云フ御方針、銑鐵ニハ暫ク注意ヲ鋼以下ニ置カレルト云フガ如キ御方針ニ對シマシテハ、是亦國家ノ現狀ニ鑑ミマシテ、已ムヲ得ズ吾々ハ次善三善ノ方法ヲ擇バネバナラヌト云フ意味ニ於テ、暫ク忍ンデ贊成ヲ致スノデアリマス、即チ原案ヲ總テ以上ノ如キ意味ニ於テ贊成ヲ致シマス、併シ唯茲ニ一ツノ希望案件ヲ附シタイト思フノデアリマス、其希望條件トシテ茲ニ成文ヲ用意致シテ居リマスカラ讀上ゲマス「一、滿洲ニ於ケル製鐵事業ハ我が製鐵事業ニ重要ナル關係アルヲ以テ政府ハ本法提案提出ノ主旨ニ鑑ミ是等ノ製鐵事業ニ對シ速ニ適當ノ助成方法ヲ實行スルコト、二、第八條ニ依リ交付スル獎勵金ハ銑鋼一貫作業ノ場合ハ每一聽金六圓其ノ他ノ場合ハ每一聽金五圓ト爲スコト、右希望ス」此二ツノ希望條

第三回 大正十五年三月二十二日

一

一

一

一

一

一

一

一

一

一

第五類第二十三號 製鐵業獎勵法改正法律案(政府提出) 外二件委員會會議錄 第三回 大正十五年三月二十二日

件ヲ附シタイト思ヒマス、而シテ此二ツノ希望條件ヲ附シマスニ付キマシテ、説明トシテ簡略ニ吾々ノ要點ヲ申上ゲテ見マスルト、銑鐵ト鋼ニ對シテハ同一ノ保護助成ヲ爲ス方針ヲ執ツテ戴キタイ、隨テ此改正ノ希望ヲ爲スノデアリマス、第二ニ關稅及補助金以外金融上ノ援助、又鐵道運賃ニ改正ヲ加ヘテ適當ナル援助方法ヲ講ズル、又原料供給ノ安全ヲ期スル爲ニ本案ハ缺ケル所ガアルノデアアル、特ニ將來此點ニ付テ注意ヲ致サレタイ、又適當ノ機會ニ於テ銑鐵及鋼ニ對シテ關稅率ヲ改正シテ、此補助金ヲ交付シテ援助スルト云フ方針ヲ撤廢サレタイ、斯様ナ事ガ前段申述ベマシタニツノ希望條件ニ對スル說明的吾々ノ主張デアリマス

○永田委員 只今森君カラ本委員會ニ付託サレタ製鐵業獎勵法案以下三案ニ對スル大體ノ御贊成ノ御意見ガアリマシタ、私共モ全然贊成ヲ表スル者デアリマスガ、只今御述ニナリマシタ製鐵業獎勵法ニ對スルニツノ希望條件、之ニ對シマシテ 此際政府ニ於テ言明ヲ致サレンコトヲ希望致シマス

○野村政府委員 只今御述ニナリマシタ希望條件ニ對シマシテハ、第一ノ滿洲ニ於ケル製鐵事業關係ニ對スル御希望ニ對シマシテハ、政府ニ於キマシテハ深く考慮致シマシテ、御希望ニ副フヤウニ圖ル考ヲ持ッテ居リマス、第二ノ御希望ノ每一噸金六圓、其他ノ場合

ハ每一噸金五圓ト爲ス、此其他ノ場合ハ每一噸金五圓ト爲スト云フ此御希望ニ對シマシテハ、先ニ政府ト致シマシテハ、勅令ノ内容ヲ申上ゲタ際ニ、六圓、五圓、三圓ト區別シテ居ルノデアリマス、其理由ハ繰返スコトニナリマスカラシテ申シマセヌ、申シマセヌガ政府ト致シマシテハ矢張六圓、五圓、三圓ガ適當ナルモノト信ズル、隨ヒマシテ其他ノ場合ハ每一噸金五圓ト爲スト云フ此御希望ニ對シテハ、遺憾ナガラ實ハ考慮ノ餘地モ持チマセヌ、併ナガラ此問題ハ兎モ角關稅ニ至大ノ關係ヲ持ッテ居ルコトデアリマスカラ、關稅率改正ノ法案ガ通過致シマシタ曉ニハ、常設委員ガ設ケラレマスカラ、其際ニ緩急ヲ圖リマシテ、適當ナル處置ヲ考慮スル機會ガアルコト、信ズル次第デアリマス

○加藤委員長 ソレデモウ他ニ御論ハアリマセヌカ

○佐々木委員 私ハ此製鐵業獎勵法改正法律案外二件ハ、何レモ先般本委員會ニテ審議致シマシタ所ノ關稅定率法改正案ト密接ノ關係ガアリマス、隨テ此改正案ニ對シテ私ハ贊成ヲ致シマス、尙ホ先刻森君ヨリ御述ニナリマシタ所ノニツノ希望條件ニモ贊成致シマス

○加藤委員長 ソレデハ採決ヲ致シマス、製鐵業獎勵法改正法律案及外二案ニ對シテ、別ニ御論モナイノデスカラ

同時ニ採決ヲ致サウト思ヒマス、此三案ニ對シテ御同意ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

〔贊成者起立〕

○加藤委員長 全會一致、ソレデハ次ニ森君カラ御提議ニナリマシタ希望條件、之ニ對シテ採決ヲ致シマス、ドウゾ御同意ノ方ハ起立ヲ願ヒマス

〔贊成者起立〕

○加藤委員長 起立總員、希望條件モ可決セラレマシタ、是デ此委員會ハ終了致シマシタ

午前十一時二十二分散會

大正十五年三月二十二日印刷